

[漢-17] 異字同訓に関する資料

1 一般社会に行なわれている訓を、五十音順に掲げ、その訓に該当する漢字を、次の順序によって記号をつけて示した。

- 当用漢字表にあり、同音訓表で認められているもの……………○
- × 当用漢字表にあり、同音訓表で認められていないもの……………×
- 当用漢字表にないもの——これは、()に包んで、参考のために示し、補正資料で、当用漢字表に加える字(ただし、その音訓には関係なく。)には、「ホ」、人名用漢字別表にある字には、「人」の印をつけた。

同じ記号のものは、おおむね画数順に配列したが、慣用度や意味の相違を考慮した場合もあり、必ずしも一定していない。

2 訓はふつうに用いられる形で掲げた。自動詞と他動詞については、漢字のあて方に区別のある場合を除いて、どちらか一方だけを掲げた。

3 は…○刃○羽○葉○齒×端のように意味のまったく異なる語を並べて示すことは、本資料の目的ではないので、原則として省略したが、なかには、き…○木×樹○生のように、便宜的に別種の語を併記した場合もある。

あう	○合○会×相×対×遭×遇 (逢)	あし	×悪×凶(兇)
あえて	×敢×肯	あし	○足×脚
あお	○青(碧, 蒼)	あずかる	○預×与
あおぐ	○仰×扇(「おうぎ」は○)	あたい	○価○値×直
あかい	○赤×朱×紅×丹(緋, 赭)	あたえる	○与×予
あがなう	×償×購	あたたかい	○暖×温(煖) (~める)
あかり	○明×燈(灯) ^ホ	あたる	○当×中×応×抵×値
あがる	○上○揚×挙×騰(昂)	あてる	○当○充(宛)
あき(げ)	○商×販	あつい	○暑○熱
あきなう	○商×販	あつい	○厚×篤(淳, 敦, 渥) ^{人 人}
あきらか	○明×昭×哲×朗×章×晶 ×彰×顯(晃, 瞭) ^人	あつまる	○集(蒐, 輯, 聚, 湊, 鍾)
あきる	○飽(厭, 蹙)	あと	○跡×後(迹, 痕, 蹟)
あく	×開×空	あな	○穴×孔×坑
あける	○明×開×空	あなどる	○侮×易×慢
あざむく	○欺(詭)	あぶら	○油×脂×肪(膏, 膩)

あまねし ×周×遍×普
 あまる ○余×剩
 (す)
 あや ×文×紋×章
 あやうい ○危×険
 あやしい ○怪×奇×異
 あやまる ○誤×過×錯(謬)
 あやまる ×謝
 あらい ○荒×粗×疎×暴
 あらかじめ ×予×逆×預
 あらたまる ○改×更×革
 (め)
 あらわす ○表○著○現×見×彰×露
 ×顯
 ある ○有×在×存(或)
 あわせる ○合×併
 あわれ ○哀(憐, 憫)
 いう ○言×道(云, 謂, 曰)
 いえ ○家×舎
 いかる ○怒×嚇(恚, 瞋)
 いきる ○生×活
 いく ○行×往(逝)
 いくさ ×軍×戦
 いさお ×功×勲×績
 いさぎよい ○潔×廉
 いそがしい ○忙×急
 いた ○板×版
 いたく ×抱×懷×擁
 いたす ×致×効
 いただく ×頂(「いただき」は○)(戴)
 いたむ ○痛×傷×悼×隱
 いたる ○至×格×到×届(詣)
 いつわる ○偽×陽×詐(矯, 詭)
 いと ○糸×弦(絃, 綸)
 いのる ○祈(禱)
 いましめる ○戒×警(誡)

いやしい ○卑(俚, 鄙, 賤)
 いやす ×医×療(癒)
 (える)
 入れる ○入×容×納
 うえる ○飢×餓
 うえる ○植×芸×栽×種×樹
 うかがう ○伺×候×間(偵, 覘, 窺)
 うける ○受○請×享×承(「うけ
 たまわる」は○)
 うしお ×潮(汐)
 うしなう ○失×亡×逸×喪
 うすい ○薄×淡(菲)
 うたう ○歌×吟×吹×唱×詠×謡
 (「うたい」は○)(唄, 謳)
 うち ○内×中×衷×家×裏
 うつ ○打○討○撃×伐×征×射
 ×拍×毆×撲
 うつつ ○移×転×遷(徙)
 うつつ ○映○写×膳
 うながす ○促×催
 うなじ ×項×領
 うぶ ×生×初×産
 うべなう ×肯×諾
 うま ○馬×午
 うまい ×甘×旨×美×巧
 うまれる ○生○産×誕
 うめく ×吟(呻)
 うらむ ○恨×憾(怨)
 うる ×得×獲 →える
 うるおう ○潤×沢×湿(濡)
 うるわしい ○麗×美
 うれえる ○憂×患×愁
 え ○絵×画×図
 えがく ○描×画
 えだ ○枝×条

えらぶ ○選×択×簡(撰)
 えり ×領(衿, 襟)
 える ○得○獲
 お ○雄×男(牡)
 おう ○追×逐
 おう ○負
 おえる ○終×了×卒
 おおう ×覆×被×冒(蔽, 掩, 庇)
 おおきい ○大×巨
 おおむね ×率×概(梗)
 おか ○丘×陸×陵(岡, 邱, 阜)
 おかす ○犯○侵○冒×干
 おく ○置×舍×居×措×錯
 おくる ○送○贈×遺×輸
 おくれる ○遅×後
 おごそか ×莊×嚴
 おこたる ○怠×惰×慢
 おす ○雄(牡)
 おこる ○起○興
 おさ ×長×伯
 おさえる ○押×圧×抑
 おさない ○幼×稚
 おさめる ○治○修×攻×理
 おさめる ○収○納×藏
 おしえる ○教×訓(誨)
 おしむ ○惜×愛(吝, 嗇)
 おす ○押○推×圧(捺)
 おそい ×遅×晚
 おそれる ○恐×怖×虞(「おそれ」は○)(懼)
 おだやか ○穩×妥
 おちる ○落×墮×墜(隕, 殞)
 おとこ ○男×夫×郎
 おどす ×威×嚇
 おどる ○踊×跳×躍

おの ×己×各(「おのおの」は○)
 おも ×主×母(～屋)
 おもう ○思×以×念×意×想×憶
 ×懷(惟, 謂)
 おもて ○表○面
 おもむく ×赴×趣(「おもむき」は○)(趨)
 おや ○親×母×父×祖
 およぶ ○及×逮
 おりる ○降×下
 おる ×居×処
 おろか ○愚×痴(呆)
 おろす ○降○卸×下
 おわる ○終×了×卒(畢, 竟)
 おんな ○女×婦
 かう ○飼×畜
 かえす(る) ○返○帰×反×回×還×旋
 ×復
 かえって ×反×却×顧
 かえりみる ○省○顧
 かえる(わ) ○代○変○換○替×更×易
 ×貿×迭×遞
 かおる ×香×薰
 かかえる ×抱(捧)
 かがみ ○鏡×鑑(「かみがみる」も×)
 かがやく ○輝×耀(煌, 赫, 耀)
 かかる ○係○掛×懸×架×系(繫)
 (け)
 かかわる ×係×拘×関
 かぎる ○限×画
 かく ○書×描×画
 かくす ○隠×匿×秘×藏
 かげ ○陰○影×景(蔭, 翳)
 かける ○驅(翔, 翺)
 かける ○欠(虧, 闕)

かさなる ○重×申×畳×累×復×層
 ×襲
 かざる ○飾×文
 かしこい ○賢(聡)
 かしら ×首×頭
 かすか ×幽×微
 かぞえる ○数×計×算
 かた ○形○型×模
 かたい ○堅×固×剛×硬×確
 かたい ○難
 かためる ○固
 かたき ×敵(仇, 讎)
 かたち ○形×状×容×象×像(貌)
 かたどる ×象×像
 かたる ○語×談
 かたわら ×側×傍(旁)
 かつ ○勝×克
 かつぐ ×担
 かど ×角(稜)×廉×門
 かなう ×協×称×適×敵
 かなしい ○悲×哀
 かなめ ×枢×要
 かねる ○兼×包×該
 かの ○彼×夫
 かみ ○上×守×頭
 から ×空×虚(虚)
 かり ○狩×獵
 かれる ○枯×渴(涸, 嗄, 槁)
 かわ ○皮×革
 かわく ×干×乾×渴×燥
 かわる →かえる
 かんがえる ○考×査×案×勘(稽)
 かんばしい ○芳×香
 かんむり ○冠×弁
 き ○木×樹○生

きく ○聞×聴
 きく ×利×効
 きさき ×后×妃
 きさはし ×陛×階
 きざむ ○刻×刊
 きず ○傷×創(疵, 瘕, 瑕, 瘡)
 きずく ○築×城
 きぬ ○絹×衣(帛)
 きびしい ×蔽×酷×緊
 きみ ○君×公×王×后×皇
 きめる ○決×定×極
 きも ○肝×胆
 きよい ○清×淨×淑
 きる ○切×伐×断(斫, 斬, 剪, 截)
 きる ○着×著×衣×被
 きれ ○切×片×裂
 きわ ×際
 きわめる ○窮×究×谷×極(竟)
 (ま)
 くら ○食×喫(啖, 啗, 喰)
 くさる ○腐×朽
 くずれる ×崩×壞(頽)
 くだる ○下×降
 くつがえる ×傾×覆
 くに ○国×邦
 くみする ○組×与
 くむ ○組
 くむ (汲, 酌, 斟)
 くら ○倉○蔵×庫×府
 くらい ○暗×幽(昏, 冥, 晦, 蒙, 闇)
 くらう ×食(喰) →くら
 くらべる ○比×方×校×較
 くるしむ ○苦×困

くろ	○黒×玄	さげる	○下×提
くわしい	○詳×委×精	ささえる	×支×障
けがす	○汚(穢)	ささげる	×献(捧)
けずる	○削×刊(刪)	さす	○刺○差×指×射(插)
けわしい	○険×阻(峻, 峭)	さと	○里×郷
こ	○子×兒(仔)	さとい	×敏(智, 聰)
こいねがう	×希×庶×幾(尙) ^{人ホ}	さとり	○悟×了×曉×覺×論(喻)
こうむる	○被(蒙)	さばく	×裁(捌)
こえる	○越×超(踰)	さま	○様×態
こおる	○凍×氷(「こおり」は○)	さまたげる	○妨×害(碍, 礙)
こころ	○心×胸×意×精×神	さむらい	○侍×士
こたえる	○答×对×応×諾	さめる	×覺×冷(醒, 寤)
ことごとく	×尽×卒(悉)	さる	○去×違
ごとし	×如×若	しお	○塩○潮(汐)
ことなる	○異×殊	しかし	×併×然(而)
ことば	×詞×辞	(〜も)	
ことわる	○断×辞	しきりに	×累×連(頻)
これ	×是×維×諸(之, 伊, 此, 惟)	しく	○敷×舖×施
ころ	×比(頃)	しく	×如×若
ころがる	×転(顛)	しげる	○茂×滋×繁
ころぶ	×転(顛)	しずか	○静×寂×閑
こわい	×剛×強	しずむ	○沈×没(淪, 湮)
こわい	×恐×怖	したがう	○従×服×殉×率×循×随
こわす	×壊(毀)		×順×遵
さいわい	○幸×吉×祉×祥×福	しな	○品×科×級×階
さか	○坂(阪)	しま	○島×州
さかい	○境×界×域	しまう	×了×終
さがす	○搜×索×探	しまう	×蔵×納×匿
さかづき	○杯×爵(卮, 盃, 盞)	しみる	×浸×染(沁, 滲)
さかな	×魚(肴)	しめる	○締○絞×閉○占
さかん	○盛×壮×莊	しらせる	○知×報
さき	○先×前(尖, 埼, 崎)	しらべる	○調×査×検
さく	○裂×析×剖×割	しりぞける	○退×斥×却
さけぶ	○叫×号	しる	○知×識
		しるし	○印×表×信×記×章×符

するす ×微×標×驗
 ×紀×記×誌×標×銘×録
 ×識
 しろ ×代×料
 しろ ○白×素
 すえ ○末×季
 すく ○透×空
 すくう ○救×濟
 すくない ○少×寡×鮮
 すぐれる ×秀×俊×勝×傑×優
 すけ ○助×佐×介(亮, 輔)
 すじ ○筋×条×理
 すすむ ○進×前×漸(晋)
 すすめる ○進○勸×奏×奨×献×薦
 すたれる ×廢×替
 すでに ○既(已)
 すてる ○捨×委×棄×遺(捐)
 すなわち ×即×便×則×就×載(乃)
 すべて ×凡×全×総
 すべる ○統×総
 すべる ×滑(汧)
 すみ ×角(隅)
 すみやか ×迅×速(亟)
 すむ ○住(栖, 棲)
 すむ ○澄×清
 する ○刷×摩×擦(磨, 摺)
 すわる ×座(坐, 据)
 せ ○背(脊)
 せまい ○狭(陋, 陝, 窄, 隘)
 せまる ○迫(逼, 逼)
 せめる ○攻○責
 そう ○沿×傍
 そえる ○添×副
 そこなり ×害×毒×殘×損×賊

そしる ×非×刺(誹, 詆, 毀, 謗, 譏, 譖, 讒)
 そそぐ ○注(沃, 洒, 漑, 瀉, 灌, 灑)
 その ×夫(其)
 そば ×側×傍
 そむく ×反×背×負×倍(舛, 乖, 叛)
 そる ×反×逸
 (らす)
 それ ×夫(其)
 たえる ○耐○堪×任×勝
 たおれる ○倒(仆, 僵, 斃, 顛)
 たかい ○高×隆×崇(昂, 喬)
 たがう ×差×違
 たから ○宝×財×貨×幣
 たく ×炊(焚, 爨)
 たぐい ×類×匹×比×倫×偶
 たくみ ○巧×工×匠
 たくわえる ×畜×貯×蓄
 たげ ×丈×長
 たけし ×武×威×健×猛
 たすける ○助×介×右×左×佐×扶
 ×相×援×資×贊×翼(匡, 丞, 佑, 弼, 輔)
 たずねる ○尋×討×訪×温×探(訊)
 ただ ×唯×止×特×独×徒×第
 (只, 惟)
 たたえる ×称×贊(頌, 讚)
 たたかう ○戰×鬪
 ただし ○但
 ただしい ○正×貞×端
 ただす ○正×糾×訂×格×規×彈
 ×督×質(矯)
 たたむ ×豊(「たたみ」は○)

ただちに	○直×徑	つかえる	×支(問)
たつ (てる)	○立○建×作×起×植×樹 ×点×発	つかさどる	×司×典×宰×掌
たつ	○断○裁○絶(截)	つかれる	○疲×勞×弊×罷
たつ	×経	つかわす	×使×差×遣
たつとい (~ぶ)	○尊×貴(尚) ^{人ホ}	つぎ	○次○繼
たて	○縦×経	つきる	○尽×既×幾(竭)
たてまつる	○奉×献	つく	○突×衝(搗, 撞)
たてる	→ たつ	つく	○付○着×附×即×著×就 ×属×隸
たとい (え)	×令×仮×借×設×就×縦	つぐ	○次○繼×亜×接×紹×尋 ×嗣×襲
たとえる	×例×況(喩, 譬)	つぐ	×注
たな	×架(棚)×店	つくえ	○机×卓×案
たに	○谷(溪) ^ホ	つぐなり	○償×賠
たのしい (~む)	○楽×娛×愉	つくる	○作○造×為×製×創 ×浸(漬)
たのむ	○頼×負×託×嘱(恃)	つける	×浸(漬) ^ホ
たま	○玉×丸×珠×球×彈×魂	つち	○土×地(壤)
たまう	×給×賜(「たまわる」は○)	つつ	○筒×砲×銃
たましい	○魂×靈	つつしむ	○慎×肅×敬×謹
たまたま	×会×偶×遇×適	つづまやか	×約×儉
ためし	×例×様	つつむ	○包(裹)
ためす	×試×験	つとめ	○務○勤
ためる	×貯×蓄(溜)	つとめる	○努○勤×力×勉×務(「つ とめ」は○)
たもつ	○保×有	つな	○綱×維
たより	×便×信×頼	つなぐ	×維×係(繫)
たよる	×依×頼	つね	○常×毎×恒×庸×経×尋 ×雅
たれる	×低×垂	つまびらか	×詳×審
ちかい	○近×庶×幾	つむぐ	○紡×績
ちかう	○誓×盟	つよい	○強×剛(勁, 疆)
ちがう	○違×交×差	つらなる	○連×列×陳
ついで	×次×序×叙×倫×秩×尋	つれる	○連×伴
ついに	×卒×終×遂(竟)	て	○手×掌
つかう	○使×遣×費	とう	○問×訪(訊)
つかえる	○仕×事		

とうとい ×尊(「たっとい」は○)
 ×貴×崇
 とおる ○通×徹×透^人(亨)
 とが ×科×過(咎)
 とがる (尖)
 とき ○時×刻×秋
 とく ○説○解×釈
 とける ○溶○解×融(熔, 鎔)
 ところ ○所×処
 とぎす (じる)
 ○閉×鎖×封
 とし ○年×歳×齡
 ととのえる ○整×調^{人ホ}(斉)
 とどまる ×止×住×留×停×駐
 とどめる ×止×禁(遏)
 となえる ○唱×称(誦)
 とぶ ○飛×跳
 とまる ○泊○止×停
 とも ○友○共○供×伴^人(朋)
 ともしび ×燈(燭, 灯)
 ともす ×点
 ともに ○共×与(俱)
 とらえる ○捕×囚×拘(捉, 擒)
 とり ○鳥×鷄
 とる ○取○執○採×撰×撮×操
 な ○名○菜
 ない ○無×亡(莫)
 なお ×猶^{人ホ}(尚)
 なおす (る)
 ○直×治(癒)
 なか ○中○仲×腹
 ながい ○長×永
 なかば ○半×央
 なく ○泣○鳴(哭, 啼)
 なくす ○無×亡×失×喪
 なくなる ⇒ ない

なぐる ×毆(擲)
 なげく ○嘆×慨(嗟, 慷)
 なぞらえる ×准×準×擬
 なまける ×怠×惰(懶)
 なみ ○並×凡
 なみ ○波×浪(濤, 瀾)
 なみだ ○涙×泣(涕, 泪)
 ならう ○習×効×倣×閑(倣)
 ならぶ (べる)
 ○並×双×併×偶×排×方
 ×列×陳
 ならわし ×習×俗×慣
 なる (す)
 ○成×為×作×濟×就
 なれる ○慣(馴)
 なんじ ×女×若(汝, 爾)^人
 におう ×香×臭(匂)
 にくい ○憎×難
 にくむ ○憎×疾×惡(嫉)
 にげる ○逃×亡×北(遁)
 にせ ×偽(贋)
 になう ○荷×任×担
 にる ○似×肖×像
 にる ○煮×熟(烹, 煎)
 にわか ×卒×倉×暴(俄)
 ぬく ○抜×抽×貫(「つらぬく」
 ば○)
 ぬける ×脱(「ぬぐ」は○)
 ぬすむ ○盜×窃
 ねがう ○願×希
 ねむる ○眠×睡
 ねる ○寝×眠×睡
 ねる ○練×鍊
 のがれる ×逃×免(遁)
 のこる ○残×遺
 のせる ○乘○載×騎
 (のる)

のぞむ	○望○臨	はなつ	○放×発×縦
のち	○後×后	はなはだ	×太×孔(甚)
のっとる	×法×則×儀	はねる	×跳(撥, 刳)
のびる (ばす)	○伸○延×展(舒)	はぶく	○省×略
のべる	○述×申×序×宣×陳×演 (抒)	はやい	○早○速×迅×快×疾(夙, 捷)
のぼる	○上○登×升×昇×騰	はらむ	×妊×胎×娠
のむ	○飲×喫(呑)	はらわた	×腸×臟
のり	×式×典×法×則×度×紀 ×規×程×儀×憲	ひ	○日○火×陽×燈(灯)
のる	→ のせる	ひいでる	×秀
はえる	×生×映×栄	ひかり	○光×曜
はか	○墓×墳	ひきいる	○率×帥×将
はかりごと	×図×計×略×謀	ひく	○引×延×抽×彈×援(牽 曳, 挽, 惹)
はかる	○図○計○測○量×画×度 ×料×称×商×虞×権×衡 ×諮×謀×議(咨, 揆, 揣, 詢, 猷, 諏, 謨)	ひくい	○低×卑
はく	○吐×噴(咯, 嘔)	ひそか	×私×秘×窃×密×陰
はく	○掃×履(穿)	ひそむ	○潜
はげしい	○激×烈×劇(厲)	ひつじ	○羊×未
はこ	○箱(函)	ひと	○人×仁
はこぶ	○運×般×搬×載	ひとしい	○等×均(齊)
はさむ	(夾, 挾)	ひとつ	○一×壹
はじめ	○初○始×一×首(肇)	ひとり	×独×孤×特
はじめる	○始×初×創×載	ひびき (く)	○響×韻
はしる	○走×奔(趨)	ひま	○暇×閑(隙)
はじる	○恥×辱(羞, 慙)	ひら	×片×枚
はずす	×外×脱×離	ひらく	○開×拓×発×展×啓×排 ×墾(披)
はだ	○膚(肌)	ひる	○干×乾
はたけ	○畑(畠)	ひろい	○広×博×寬(弘, 宏, 浩)
はて	○果(涯)	ひろがる	○広×拡
はな	○花×英×華	ふえる	×殖×増
はなす	○話×談	ふく	○吹×噴
はなす	○放○離	ふくれる	×脹×膨
		ふせぐ	○防×拒(禦)

ふせる ○伏(俯, 俛)
 ふだ ○札×版×簡(牒)
 ふたたび ○再×二×復
 ふたつ ○二×双×弐×兩
 ふとる ○太×肥
 ふね ○舟○船×艦
 ふみ ×文×冊×史×典×書
 ふむ ○踏×踐×履
 ふるい ○古×旧×故
 ふるう ○震○奮○振×揮
 ふれる ○触×抵
 べし ×可×当
 へだてる ○隔×距×間
 へや ×室×房×坊
 へる ○減×少×耗
 へる ○経×歴
 ほか ○外×他
 ほこる ○誇×伐(矜)
 ほす ○干×乾
 ほど ×程
 ひとり ×上×辺×畔×頭
 ほのお ○炎(焰)
 ほぼ ×約×略×粗
 ほめる ×奨×賞×賛(頌, 褒, 讚)
 ほる ○彫○掘(堀)
 ほろびる ○滅×亡×喪
 ま ○目×眼
 まいる ○参(詣)
 まかせる ○任×委
 まがる ○曲×句(枉)
 まける ○負×敗
 まこと ○誠×実×信×真×衷×情
 ×款
 まさに ×方×正×当×応×将×適
 まさる ×勝×優
 まじる ○混○交×雜×錯
 (ぜ)

まじわる ○交
 ます ×升×斗
 ます ○増×倍×益
 また ○又×復×還
 まち ○町×市×坊×街
 まつ ○待×候×需(俟, 須)
 まったく ○全×完
 まつる ○祭(祀, 祠)
 まと ○的×侯
 まな ×目×眼
 まなこ ○眼×目
 まねく ○招
 まみえる ×見×謁
 まもる ○守×衛×護
 まるい ○丸×円×团
 まれ ×希(稀)
 まわり ○回×回×周
 まわる ○回(廻)
 み ○身○実(躬)
 みがく ×研(琢, 磨)
 みこと ×命×尊
 みことのみ ○詔×勅
 みずから ○自×身×親
 みせ ○店×舖
 みたす ○満×充×実
 みだりに ×漫×濫
 みだれる ○乱×濫(紊, 淫, 擾)
 みち ○道×径×倫×軌×途×塗
 ×路
 みちる →みたす
 みちびく ○導×道
 みどり ○緑(碧, 翠)
 みな ○皆(咸, 胥, 僉)
 みのる ○実×熟×年(稔, 稷)
 みやこ ○都×京×府

みる ○見×看×相×視×診×察
 ×覧×観
 むかう ○向×対
 むかえる ○迎×逆(邀)
 むくいる ○報×酬
 むごい ×惨×酷
 むすぶ ○結×締
 むすめ ○娘×女×嬢
 むち ×策(笞, 鞭)
 むなしい ×空×虚(曠)
 むね ○旨×宗(棟)
 むら ○村○群(邑, 叢, 斑)
 め ○雌×女(牝)
 め ○目×限
 めあわす ×女×妻
 めぐむ ○恵(恤, 賑, 寵)
 めぐる ○巡×回×周×旋×転×週
 ×循×運×還×環(廻, 繞)
 めす ○雌×女(牝)
 めす ○召×徴
 めずらしい ○珍×奇
 もうす ○申×白×啓
 もえる ○燃×然×炎(萌)
 もし ×仮×如×即×使×若×設
 もちいる ○用×庸(須)
 もつ ○持×有×保
 もって ×以×用×將
 もっとも ○最×尤
 もと ○下○元×本×旧×固×故
 ×原×素×許×資×基(「も
 とい」は○)
 もとめる ○求×干×要×索×需
 もとより ×固×素
 もの ○物○者
 もる ×守×護○盛

もれる ○漏(泄, 洩)
 もろ ×諾×双
 もろもろ ×庶×衆×諸
 や ○屋○家
 やから ×族×輩
 やく ○焼(烙, 焚, 燎)
 やさしい ○優×易
 やしなう ○養×畜
 やすい ○安×易×泰×康×寧×廉
 (靖)
 やすんじる ○安×保×康(靖)
 やど ○宿×舎
 (〜る)
 やぶる ○破○敗×傷×弊×壞(毀)
 (れる)
 やまい ○病×疾
 やみ ×暗(闇)
 やめる ×止×息×廢×罷×辭(已,
 熄)
 (やむ)
 やむ ○病×疾(疾)
 やや ×良×差×浸×旋×較(稍)
 やる ×遣×行
 やわらかい ○柔×軟
 やわらげる ○和○柔
 ゆえ ×故×以
 ゆく ○行×如×往×征×適(之,
 徂, 逝, 邁)
 ゆずる ○讓×禪(遜)
 ゆたか ○豊×裕(饒)
 ゆるい ×寛×緩(舒)
 (〜やか)
 ゆるす ○許×免×赦×釈×縱(宥,
 恕)
 ゆるむ ×緩(弛, 紓)
 ゆれる ○揺
 よ ○世○代

よい ○良×可×吉×好×佳×淑
 ×善
 よう ○酔(酪)
 ようやく ×漸
 よく ×克×能
 よこ ○横×衡
 よこしま ×邪×違(奸)
 よごす ×汚(「けがす」は○)
 よし ○由
 よしみ ×好(誼)
 よせる ○寄
 よそおう ○装×粧(妝)
 よぶ ○呼×喚
 よみがえる (甦, 蘇)
 よむ ○読×訓×詠
 よめ ○嫁×婦
 よる ○因×由×自×依×拠×縁
 ×頼(倚)
 よろこぶ ○喜×悦×歡×慶×款×賀
 (欣)
 よろしい ×利×宜
 よわい ×齡×寿×齒
 よわい ○弱(厄, 懦)
 わ ○輪×環
 わが ×我(吾)
 わかい ○若×稚×少(夭)
 わかる ×分×判×解
 わかれる ○分○別×岐(訣)
 わける ○分×判×別×弁×剖×班
 ×部×頒
 わき ×脅×傍(脇, 掖, 腋)
 わきまえる ×弁
 わく ○沸(涌, 湧)
 わけ ○訳
 わざ ×技×業×為×能

わざわい ○災×禍(厄)
 わずか (僅, 纔)
 わずらわしい(〜う) ○煩×患×累
 わすれる ○忘×遺
 わた ○綿(棉, 絮)
 わたくし ○私(妾)
 わたる ○渡×度×渉×濟(互)
 わらう ○笑×咲(晒, 嗤)
 わる ○割×破×除
 わるい ○悪×凶(兇)
 われ ○我×予×余×朕(吾, 俺)